

中学校保健体育科の武道における合気道導入について

記者発表（市長概要説明文 案）

日時 平成 22 年 7 月 15 日（木）午前 11 時～

場所 市長応接室

参加者 市長、明洋中学校（校長他 2 名）、田辺道場（五味田先生他 3 名）
学校教育課 1 名、スポーツ振興課 2 名

おはようございます。今回の案件につきましては、中学校保健体育科の武道における合気道導入についてでございます。ご存じのように平成 24 年度より、中学校保健体育科において武道が必修科目として導入されます。

これに先立ちまして、開祖植芝盛平翁の生家跡を校区にもつ市立明洋中学校が今年度から武道教育として合気道を導入いたします。

今年度はまず 1 年生における合気道のカリキュラムを作成し、実施を予定しております。来年度については、その取り組みを 1、2 年生に広げ、必修化される 24 年度には全学年で実施する予定であります。

皆様ご承知の通り、田辺市では翁の偉大な足跡と功績を顕彰していくことを目的に、「植芝盛平翁顕彰会」を組織しております。

現在までの主な活動といたしましては、前身である「植芝盛平翁顕彰像をすすめる会」からも含めると、昭和 63 年には第 5 回、平成 20 年には第 10 回の国際合気道大会の招致・開催や、また扇ヶ浜公園内の顕彰像建立などがあります。

合気道の顕彰活動として、市内小学校の 5 年生で「郷土の偉人 植芝盛平」と題した副読本を取り入れての学習、小中学校や一般の団体の方々を対象に、翁についての学習や合気道体験学習を開催して参りました。

これまでの小中学校の活動は、総合的な学習の時間を活用したものでありましたが、体育の授業として合気道を採用することで、子どもたちにも合気道という武道を通じて、合気道の「和合の精神」を感じ取ってもらいたい。また郷土の偉人である翁の偉大な足跡と功績を学んでいただきたいと思います。と考えております。

具体的なカリキュラムにつきましては、お配りさせていただいている資料のとおりですが、指導にあたっては、体育の先生方が主として行いますが、専門的な技能については、本日、ご出席いただいております顕彰会の理事長でもあります五味田先生をはじめ、合気会田辺道場の皆様の全面的なご支援と植芝盛平翁顕彰会の協力のもとに実施してまいります。

全国的に中学校の体育の授業で合気道を正式に採用しているところは、複数校ございますが、市といたしましては、是非とも翁生誕の地において、さらなる顕彰事業を発展させていくためにも、この取り組みにおいてカリキュラムの検証をはかり、可能な範囲で市内各校へも普及させてまいりたいと考えています。